



「エコプロ 2017～ 環境とエネルギーの未来展」に出展します

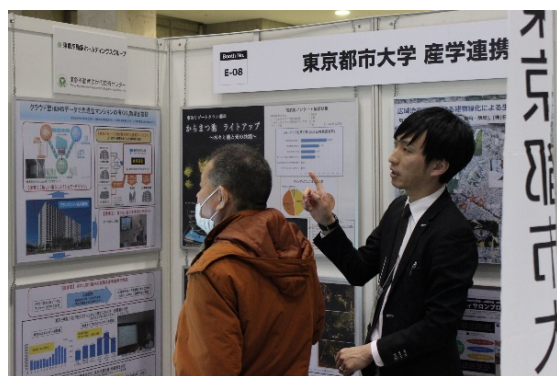
平成 29 年 12 月 7 日（木）～9 日（土）、東京ビッグサイト（東京国際展示場）にて開催される「エコプロ 2017～環境とエネルギーの未来展」（主催：一般社団法人産業環境管理協会、株式会社日本経済新聞社）に、産官学交流センターが出展します（ブース番号：E-06）。

本イベントは、アジアを代表する環境・エネルギーの総合展示会として、持続可能な社会づくりを日本と世界、そして未来へ発信するイベントで、600 を超える企業・大学・団体等が出展し、3 日間で 170,000 人の来場者が見込まれています。

当センターとしての出展は 2 年目となり、本学と東急不動産株式会社の産学連携に関する包括協定に基づく産学連携の成果の中から、イベントの趣旨である「地球温暖化対策と環境配慮」「クリーンエネルギーとスマート社会」に関連する内容のブース展示を行います。

国策として、「本格的な共同研究」への取り組みが求められておりますが、本学もこれに向けて小規模な共同研究から本格的な共同研究へと発展させるべく、産学連携活動を推進してまいります。

また、本学からは他に環境学部の 3 つの研究室と 1 つの学生団体が出展しております。お越しの際は併せてお立ち寄りください。



昨年度の展示ブースの様子

「テクニカルショウヨコハマ 2018」に材料力学研究室が出展します

平成 30 年 2 月 7 日（水）～9 日（金）、パシフィコ横浜展示ホールにて開催される「第 39 回工業技術見本市 テクニカルショウヨコハマ 2018」（主催：公益財団法人神奈川産業振興センター、一般社団法人横浜市工業会連合会、神奈川県、横浜市）に、本学・工学部機械工学科の材料力学研究室（岸本 喜直 講師）が出展します。

岸本喜直 講師は、昨年度の学内競争的資金である重点推進研究にも採択された研究テーマを基に「ボルト・ナットの締付力を予測するシミュレーション技術の紹介」として、

- ① ボルト・ナット締結部の剛性を予測・評価
- ② 材質に応じたボルト・ナットの締付力計算と工程短縮
- ③ 保守管理の省力化や熟練技術者不足を解消

などの研究成果の発表・展示を行います。

本イベントは、神奈川県下最大級の工業技術・製品に関する総合見本市で、横浜を舞台に過去 38 回の開催の歴史があり、地域に根ざした、素材・部品・研究開発・製造及び福祉・環境問題と言ったハードとソフトの総合的な工業見本市です。

また、2 月 8 日（木）13 時より出展者セミナーも行いますので、ぜひお越しください。



■ ■ ■ 問い合わせ先 ■ ■ ■
東京都市大学 研究推進部 産官学連携センター
〒158-8557 東京都世田谷区玉堤 1-28-1
TEL: 03-5707-0104 / FAX: 03-5707-2128
E-mail: sangaku@tcu.ac.jp
ホームページ: <http://www.csac.tcu.ac.jp>

